

課題解決に向けた方向性（案）

1 選抜制度（一般選抜・特色化選抜の在り方）

- （１） 現行の入学者選抜（一般選抜及び特色化選抜）及び再募集を行うことを基本とする。
- （２） 部活動及び地域クラブ活動等の点数化について検討する。
- （３） 日本語支援が必要な生徒の定員枠を設置する方向で検討する。
- （４） 再募集において、学力検査を行わない方向で検討する。

2 学力検査・調査書

- （１） 国語の放送による検査の実施について検討する。
- （２） 調査書の「部活動」欄を削除し、その他の欄に部活動や地域クラブ活動等を含む生徒の多様な活動を記載する方向で検討する。
- （３） 調査書の「欠席の状況」欄を削除する方向で検討する。

3 受検機会・選抜日程

- （１） 選抜日程は、現行の日程を維持することを基本とする。
- （２） 併願制度の導入を含め、再募集の実施方法について検討する。

4 その他

- （１） 部活動及び地域クラブ活動の評価方法について、「求める生徒像・選抜方法等一覧」にわかりやすく記載する方向で検討する。
- （２） 2（３）に伴い、自己申告書の取扱について検討する。